

# 東安中学校組合総合教育会議議事要旨

開催日時 平成30年11月26日(月)午前9時30分から

開催場所 東安中学校 2階 会議室

【出席者】教育委員 ◇事務局

委員	下野 景子	管理者(町長)	堀 正	大垣市墨俣地域教育事務所	加藤 幹雄
委員	石原 英一	教育長	渡邊 均	東安中学校長	吉田 広行
		生涯学習課長	安井 孝行		
		学校教育課長	堀 隆志		
		学校教育課主幹	堀 一智		

【司会進行】学校教育課長 ◎ 午前 9時30分に開会

【あいさつ】(管理者)

- 平成の30年間で、情報技術が格段に発達した。経済性で物事を判断する風潮が広まったが、家庭・地域・学校が連携して人を育てることの重要性を再認識する時代でもある。
- 東安中学校は、異なる自治体の子供たちが共に学ぶ学校である。「結墨会」という組織を立ち上げ、安八町結地区と大垣市墨俣地区の保護者が連携し、共に東安の子供たちを育てるといふ風土が根付く教育熱心な地域であることが誇りである。

【会議議事】

(教育長・学校教育課主幹)

- 新学習指導要領と「AI」世代に生きる子供たちの育成について
  - ・プログラミング的思考を育む教科指導の在り方、情報社会を心豊かに生きるための「特別の教科 道徳」、特別活動の重要性、体験しながらプログラミングを学ぶための学習指導について
  - ・主体的で対話的な深い学びを実現させるための、児童生徒同士の学び合いをコーディネートする教師の指導の在り方について

(教育長)

- 生徒の「学力向上」と「自立促進」を目指した2学期制の導入について(平成31年度から実施)

(学校教育課長・学校教育課主幹)

- 平成31年度教育関係予算について
  - ・統合型校務支援システムの導入、施設整備工事関係、主要事業関係、修繕関係について

(教育長・学校教育課主幹、東安中学校長)

○報告事項

- ・安八町教育振興基本計画(第1次)における平成29年度の現状と課題、平成29年度教育委員会事務事業の点検評価結果(二次報告)、平成29年度学校評価の結果

【意見交流】(教育委員より)

○ICT教育・プログラミング教育について

- ・ICTに対して苦手意識がある生徒もいる。環境整備も大切だが、適切な支援を行い、どの子にもAI時代を生きぬくための力を身に付けていただきたい。
- ・SIを育むためには、「プロジェクト学習」が最適である。自ら課題を設定し、その解決に向けて自ら情報を取捨選択し、考えをまとめて報告する。その際、ICTをツールとして活用する。教科学習だけでなく、総合的な学習の時間や学校行事等での実践を考えてはどうか。

○2学期制の導入について

- ・2学期制を導入している学校に勤めている教師に聞き取り調査を行ったところ、メリットが多いことが分かった。目的の達成に向けて、丁寧に進めていただきたい。

○学校評価について

- ・生徒、保護者、教師との間に、評価に対する違いがある原因を考えることが重要である。その過程で、地域・家庭・学校が三位一体となって、子供たちの健全な成長を支えていただきたい。

【今後の予定】平成31年度 東安中学校組合教育委員会学校訪問時に開催

【閉会】◎ 午前11時15分に閉会